

問題

以下の説明文のかっこの空欄に、それぞれ正しい文の組み合わせの記号を語群から番号で選び文章を完成させよ。正しい記号が複数存在する場合は該当するすべての文を選ぶこと。同じ記号を複数回用いてよい。

説明文：バックトラック法は(1)というアルゴリズムである。また、分枝限定法は、バックトラック法に(2)という性質を追加したほうほうである。この分枝限定法では(3)。

(1)の空欄に入る文

- a. すべての解を効率良く列挙する
- b. アルゴリズムの実行途中において全体的なことは考えず、局所的に最良の解を選択する
- c. 入力をいくつかの部分問題に分割し、各部分問題を再帰的に解く
- d. 問題を部分問題から解き、その解を記録しておいて再利用する

(2)の空欄に入る文

- a. 解の列挙をさらに増やす
- b. 不必要な解の列挙を省略する
- c. 入力そのものを限定する
- d. 近似的な解を求める

(3)の空欄に入る文

- a. 入力によりアルゴリズムの実行時間は大きく異なる
- b. どのような入力に対してもアルゴリズムの実行時間は同じである
- c. 枝刈りの条件の決め方により実行時間が変化する
- d. 暫定解を記録しなくても実行時間は変わらない

語群

1. a
2. b
3. c
4. d
5. a と b
6. a と c
7. a と d
8. b と c
9. b と d
10. c と d
11. a と b と c
12. a と b と d
13. a と c と d
14. b と c と d